

さくらんぼだより

2022年7月号

つなぐちゃん



国内旅行！次はココに行きたいっ！！



【北海道・札幌市】

「サッポロビール園」で
美味しいビールと
ジンギスカンを堪能したい。
以前、行った事がある
「白い恋人パーク」に
もう一度行きたい。 (T)

【長崎県・佐世保市】

行ってみたいホテルが
あるので！！
綺麗な海&ハウステンボス
でチューリップ畑をみたい
です♡ (H)

【岐阜県・大野郡】

白川郷。日本昔ばなしに出て
くるような雪景色の中、
囲炉裏を囲んで串に刺した魚
や、木のしゃもじですくって
食べた上から吊るしてある鍋
を食べてみたいです♡ (M)

【北海道・網走市】

本物の流水に触れられる
「オホーツク流水館」や、
訪れる季節によってガラリと変わ
る風景に、何度行っても飽きるこ
とのない「博物館網走監獄」。
私が以前行った時の写真を見て、
娘も行きたいと言っているので
家族で遊びに行きたいです♡ (K)

【大阪府・大阪市】

本場のたこやきと、お好み焼きと
イカ焼きを味わいたい。
ユニバーサルスタジオへ行き、息
子が小さい頃に行った時には出来
ていなかった新しいアトラクショ
ンで遊びたい。
お土産には「551蓬莱」の
豚まんを沢山買って帰りたい。 (Y)



院長より

7月と言えば七夕、夏休みなどが思い浮かびますが、私はそれらに加え「ふみの日」を連想します。「ふみの日」とは、手紙の利用を促したい郵政省が、1979年に文月で「ふみ」と語呂合わせされる7月23日を「ふみの日」と定めたことが始まりです。

中学生だった私は「ふみの日」キャンペーンをきっかけに切手収集に熱中し、額面20円の記念切手を、乏しいお小遣いをはたいて50円～100円出して買ったことを覚えています。時は流れ、到着まで何日もかかる郵便を個人間の通信で使う機会はほぼ消滅しました。プレミアムがついていた記念切手も金券屋では額面割れで売られています。こんな時代になるとは、中学生の私には想像できないことでした。世の中は激変しています。医療の世界も同様です。時代遅れの医療サービスを提供し続けていたら患者さんに迷惑をおかけしてしまいます。そのようなことが無いよう、スタッフ一同努力したいと思います。



受付開始前のお掃除



受付で明るくお迎えします



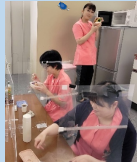
11ねーん♪



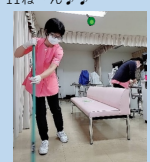
手衛着のお洗濯



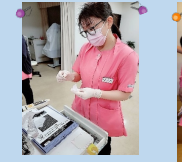
7月号担当コンビ



感染症対策をしてランチ



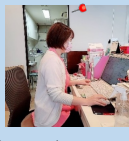
お昼と診察後も
しっかりお掃除



使ったレンズを消毒



朝・昼・夕礼で情報共有をします



本日もお疲れさまでした

写真館

スタッフ